

壬生町教育委員会

壬生町教育支援センター

「ひばり」

壬生町教育支援センター「ひばり」は、嘉陽が丘ふれあい広場敷地内にあります。様々な理由で学校に行きづらくなった児童・生徒に対し、一人ひとりが自分に合った活動ができるように援助しながら、自立を促し、社会生活への適応を図るための支援を行います。

子どもたちが、安心して心を休ませ、自分らしさを見付けられるようにします。



「ひばり」って、どんなところ？

自分の気持ちと相談しながら、何をするか決めて活動します

嘉陽が丘ふれあい広場の体育館やグラウンド・テニスコートも使えます。バドミントンや卓球、グランドゴルフ、テニス、嘉陽が丘周辺散策…。また、学習も自分の計画・無理のないペースで進められ、学び直しもできます。

でも、無理はしないで、まずはトランプなど相談員との交流活動などで過ごしてみてもいい？

何時までに行って、何時に帰るの？

自分の体調と相談しながら、来る時間も帰る時間も自分で決めます

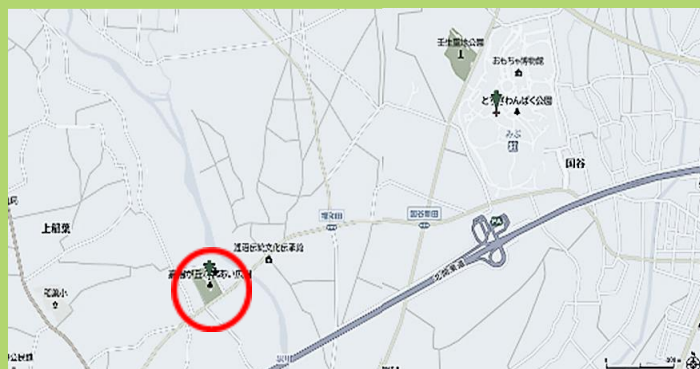
月曜日から金曜日までの午前9時00分～午後2時30分の間、いつでも、自分で決めて来てください。帰る時間も、自分で決められます。少しの時間でも大丈夫です。

壬生町内の小・中学校と連携し、学校に行きながらひばりに通うこともできます。ひばりから学校行事や部活動に参加することもできます。ひばりへの出席は、学校の出席として認められています。

進学についてご心配のこともあると思いますが、ひばりに通っていた生徒も県立高校や私立高校、通信制高校等に進学しています。

いつでも相談を受け付けています。
まずは、お電話ください。(8:30~16:45)

☎ 0282-82-4114
〒321-0236 壬生町上稲葉1056番地8
嘉陽が丘ふれあい広場宿泊研修施設 研修室内



壬生町適応指導教室「ひばり」は、

壬生町教育支援センター「ひばり」に生まれ変わりました！

適応指導教室「ひばり」が教育支援センター「ひばり」に生まれ変わりました。

学校に行きづらい児童生徒への支援について、従来の「学校に登校する」という結果のみを目標にするのではなく、児童生徒が自らの将来を主体的に捉えて、社会的に自立することを目指して支えています。

Q1 誰が利用できるの？

A 学校に行きづらい児童生徒で、「ひばり」を利用したいと思った児童生徒です。

Q2 どこにあるの？

A 嘉陽が丘ふれあい広場敷（壬生町上稲葉 1056 番地 8）にあります。

Q3 教育支援センター「ひばり」は、どんな活動をするの？

A 次の3つの事業を行っています。

① 児童生徒への支援

・何をしているの？

自分の気持ちと相談しながら、何をするか自分で決めて活動します。

バドミントン、グランドゴルフなどのスポーツ活動、パズルやゲームなどの交流活動、調理実習や制作活動、栽培活動などの体験活動ができます。

学習は、自分の計画で、自分のペースで進めていけます。

学び直しもできます。

・何時までに行って何時に帰るの？

来る時間や帰る時間を自分で決めて来ます。ほんの少しの時間でも大丈夫です。

・学校の行事に参加できるの？

「ひばり」に通いながら学校行事や部活動に参加できます。

「ひばり」の出席は学校の出席として認められています。

・進学できるの？

「ひばり」に通っていた生徒も県立高校や私立高校、通信制高校などに進学しています。

② 教育相談

・人間関係や自分自身のこと、進路などの悩み事に関して相談にのります。

・保護者の心配事にも対応します。

③ ゆうがおスタディアットホーム事業

・希望される児童生徒のお宅に教育相談員が伺い、ご家庭で学習支援を行います。



「ひばり」は、学校に行きづらい児童生徒の居場所です。

いつでも相談、見学、体験を受け付けています。

まずは、お電話ください。(8:30~16:45)

TEL 0282-82-4114